

2024年2月14日

各位

会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
 代表者 代表取締役社長 石坂 信也
 (コード番号 3319 東証プライム)
 問合せ先 執行役員最高財務責任者 中村 怜
 (TEL. 03-5656-2888)

営業外収益（為替差益）の計上、通期連結業績予想と実績値との差異 及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年12月期通期において営業外収益を計上するとともに、2023年11月13日に公表しておりました2023年12月期通期（2023年1月1日～2023年12月31日）の連結業績予想数値と実績値との間に差異が発生しましたので、下記の通りお知らせいたします。併せて、2023年2月14日に公表しておりました期末配当予想を、下記の通り修正する見通しとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上について

当社は2023年12月期通期において、為替差益379百万円を営業外収益に計上いたしました。なお、当第3四半期連結累計期間における為替差益の計上額は760百万円となっております。当社は、外貨建金債権債務については決算時の為替レートをを用いて換算を行っておりますが、年度末の為替レートが第3四半期末の為替レートより円高方向に推移したため、為替差益の金額は第3四半期連結累計期間より381百万円減少しております。

2. 連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2023年12月期通期連結業績予想数値の実績との差異（2023年1月1日～2023年12月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------------------------|--------------------|--------------------|-------------------------|------------------------|
| 前回発表予想（A） （2023年11月13日発表） | 百万円 52,300 ～53,300 | 百万円 100 ～555 | 百万円 380 ～700 | 百万円 100 ～500 | 円 銭 △16.21 ～5.77 |
| 当期実績（B） | 52,918 | 380 | 353 | 158 | △12.98 |
| 増減額（B-A） | 618 ～△382 | 280 ～△175 | △27 ～△347 | 58 ～△341 | - |
| 増減率（%） | 1.2 ～△0.7 | 280.4 ～△31.5 | △7.1 ～△49.5 | 58.8 ～△68.2 | - |
| （参考）前年実績 2022年12月期 | 46,090 | 1,189 | △175 | 339 | 16.44 |

(2) 差異の理由

海外事業の昨年9月に開始したゴルフ弾道測定器事業が、1年で最も販売が進むクリスマス商戦を初めて迎えることや、マクロ環境の予測が難しいこと等から予想レンジの幅を広く設定しておりました。

国内事業につきまして、ゴルフ用品販売やゴルフ場ビジネスにおいては厳しい環境が継続しておりましたが、年度末に向けて一定の改善が見られました。海外事業につきまして、ゴルフ弾道測定器事業のクリスマス商戦は一定の成果が出た一方で、レッスン事業は引き続きコーチの離職率が高水準で推移しました。

以上より、売上高につきましては為替の影響も受けてレンジの上限値に近い実績、営業利益につきまし

ても、予想レンジの上限に近い実績となりました。経常利益につきましては、「1. 営業外収益（為替差益）の計上について」に記載の通り、為替差益を計上しておりますが、期末日レートが想定より円高方向に振れたため想定よりも減額となり予想レンジの下限に近い実績となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、下限に近い実績となりました。

なお、前回予想公表時は、期中平均レートを1ドル=139円00銭、期末日レートを1ドル=145円00銭で予想しておりましたが、実際は期中平均レートが1ドル=140円66銭、期末日レートは1ドル=141円82銭となりました。

3. 配当予想の修正について

(1) 2023年12月期配当予想の修正

| | 年間配当金（円） | | |
|------------------------|----------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 前回発表予想 (2023年2月14日) | | 5円50銭 | 9円50銭 |
| 今回修正予想 | | 0円00銭 | 4円00銭 |
| 当期実績 | 4円00銭 | | |
| 前期実績 (2022年12月期) | 4円00銭 | 5円50銭 | 9円50銭 |

(2) 修正の理由

当社は、株主還元について、長期にわたる安定的な経営基盤の確保を目指し、健全な財務基盤の維持及び将来の事業拡大に備えるために内部留保とのバランスを図りながら、株主に対して各期の経営成績及び財務状態に応じた利益還元を行うことを基本方針としており、将来にわたり成長を続け、株主の皆様への利益につなげていきたいと考えてまいりました。しかしながら、2023年12月期の普通株式に係る配当予想につきましては、上記「2. 連結業績予想と実績値との差異について」に記載の通りの親会社株主に帰属する当期純利益となる見込みであり、今後早急に安定した財務基盤の強化を行うことと既存事業の更なる改善体制の構築が急務となっております。従いまして、誠に遺憾ではございますが、2023年12月期の期末配当を見送る見通しとなりました。

今回の配当予想の修正は、財務基盤の強化に資するとともに、米国市場での当社グループのプレゼンスの拡大を狙って行った資金調達の効果을最大化することに寄与するものと確信しております。また、当社といたしましては、本日別途開示いたしました「中期経営計画2024-2026」を着実に実行することにより、収益基盤の強化及び財務基盤の改善を実現し、早期に普通株主、A種優先株主の皆様へに復配できるよう努めてまいり所存でございます。

以上